

Title	ON時間OFF時間
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学理工学部
Publication year	2016
Jtitle	新版 窮理図解 No.22 (2016. 8) ,p.6- 6
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO50001002-00000022-0006

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

田中 健一の ON と OFF

学生時代から教員時代までの ON と、
昨年夏の家族との OFF を紹介します。

国際会議発表



初めて英語で研究発表を行った 2003 年の写真です。発表の準備は自分のペースでできますが、どのような質問が来るかは蓋を開けてみなければ分からないので、発表が終わっても気が抜けません。いまでは英語での発表は普通のことですが、このときは自分の発表が始まるまで、かなり緊張したことをはっきり覚えています。

OR 学会の論文賞の授賞式



2012 年に日本オペレーションズ・リサーチ学会から論文賞をいただいたときの表彰式での写真です。運の良いことに、表彰状を渡して下さったのは、当時 OR 学会の会長で、私の恩師の栗田治先生の大学・大学院時代の指導教官である腰塚武志先生です。受賞論文のテーマは本誌で紹介された内容です。その後の研究の基礎となる成果を評価され、大変励みになる受賞でした。

長野県の黒姫高原に行ったときの写真です。息子は網の中のバッタを確認しているようです。夜はクワガタを探しに行き、スジクワガタやミヤマクワガタなど都心ではあまり見られない種類のクワガタを採集することができました。スジクワガタはコクワガタとよく似ていますが、大アゴの形に大きな特徴がある、とても美しい種です。1 年以上上ったいまもわが家で元気に過ごしています。



家族との写真



長野県の蓼科に行ったときの写真です。左の写真は昼間に息子と虫網を持って雑木林を散策したときのものです。下の写真で息子の手を歩いているのは、ゴマダラカミキリというカミキリムシです。これは低地でも普通に見かける種類ですが、黒地に白い斑点がある、とても美しい種です。カミキリムシは非常に種類が多く個性豊かでカッコイイものがたくさんいます。矢上キャンパス周辺には緑が多く、これまで数種類のカミキリムシを見つけました。

大学院生の頃は研究室に夜遅くまで残って研究を進めることがよくありました。当時は夜の方が断然研究が進んだように記憶しています。さすがに大学教員になってからは、朝型の生活をしていますが、いまでも研究の新しいアイデアは夜に浮かぶことが多いように思います。



学生時代



学生の頃、研究室から見た風景です。写真は晴れた日に内陸方向を撮ったものですが、遠くに富士山が見えます。研究室は南向きで横浜方面にはランドマークタワーなども見えました。よく研究の息抜きに、甘いものを食べながら窓の外の景色をボーッと眺めていたものです。なお、現在の私の研究室は北向きで、東京の都心部が一望できます。

卒業式の後の記念撮影



研究室の第一期生のうち 5 名と一緒に撮った写真です。研究室運営 1 年目ということもあり、試行錯誤の 1 年でした。後から振り返って思い出に残る 1 年になるでしょう。私の研究室で OR を学んだ学生が、社会の様々な分野で活躍してくれることを楽しみにしています。